

## 2025 年度に実施した大学機関別認証評価の概要

2025 年度、本センターは、大学からの申請に基づき、10 大学の大学機関別認証評価を実施した。評価は、実施大綱及び大学評価基準に基づいて行った。その概要を以下に示す。

### 1. 2025 年度に大学機関別認証評価を実施した大学

- 2025 年度は以下の 10 大学に対し、大学機関別認証評価を実施した。
  - 1 愛知県立大学
  - 2 青森公立大学
  - 3 群馬県立県民健康科学大学
  - 4 公立はこだて未来大学
  - 5 埼玉県立大学
  - 6 長野県看護大学
  - 7 名寄市立大学
  - 8 三重県立看護大学
  - 9 宮城大学
  - 10 山梨県立大学

### 2. 評価の実施体制

- 実施大綱に基づき、認証評価委員会のもとに、個別の大学ごとの評価を担う評価実施チーム(評価委員 4~5 名で構成)を置いて評価を実施した。また、財務に関する分析のため、財務担当の評価委員(公認会計士 2 名)を置いた。評価実施チームを構成する評価委員は、各教育研究分野の専門家及び大学評価の有識者から選定した(名簿は「6. 評価関係者名簿」参照)。
- 評価委員に対しては、事前に本センターの評価基準や評価方法等に関する研修を行った。

### 3. 評価のプロセス

- 実施大綱に基づき、以下のプロセスで評価を進めた。
  - (1)点検評価ポートフォリオの受理(5 月)
    - 5 月末までにすべての受審大学から点検評価ポートフォリオを受理した。
  - (2)書面評価(6~9 月)
    - 各大学から提出された点検評価ポートフォリオに対し、各評価委員が分析を行った。分析結果は評価実施チーム会議で共有し、その上で確認を要する事項が生じた場合は、「実地調査時の確認事項」として大学に通知し回答を求めた。
    - 財務に関する評価については、財務担当の評価委員が専門的な見地から分析を行い、その分析結果を各評価実施チームに報告した。
  - (3)実地調査(10 月~11 月)
    - 実地調査は 2 回にわたって実施した。
    - 調査日程については、1 回目と 2 回目の実施日の間に一定の間隔を置いて設定した。

#### <1 回目の実地調査>

1 回目の実地調査は、オンラインにより実施し、受審大学の責任者との面談及び評価審査会による調査を行った。午前中の大学関係者(責任者)との面談では、書面評価における分析に基づき確認が必要となる事項についてヒアリングを行った。午後の評価審査会では、点検評価ポートフォリオで基準3に示された取組み等からテーマを設定し、大学の教職員のほか、学生、地域の関係者、自治体関係者等のステークホルダーの出席を得て、多様な関係者から意見聴取を行った。

#### <2 回目の実地調査>

2 回目の実地調査は、対面により実施し、受審大学の責任者との面談等による調査を行った。1 回目の実地調査を踏まえ、内部質保証の実質化や、1 回目の実地調査において指摘した課題への対応等について、改善に向けた意見交換を行った。

なお、学生及び卒業生、教職員への面談については事前の意見聴取、教育現場の視察及び学習環境の状況調査については画像や動画等の資料の事前提出により、それぞれ実施した。

#### (4) 評価報告書の作成(12月～1月)

書面評価及び実地調査を踏まえて、評価実施チームにおいて評価報告書(原案)をとりまとめた。そのとりまとめの過程においては、評価実施チーム主査会議を開催し、チーム間の調整を図った。

評価報告書(原案)については、認証評価委員会においてその妥当性について審議の上で、評価報告書(案)としてとりまとめ、各受審大学に対し通知し、意見申立ての有無等を照会した。意見申立てについては、すべての受審大学から無しとの回答であった。その後、認証評価委員会の審議により、評価報告書を確定した。

なお、評価報告書の総評における指摘は、以下の考え方で作成されている。

優れた点	大学の特色ある取組みや教育研究の進展に向けた積極的な取組み
改善を要する点	法令の趣旨に照らしすみやかな改善が求められる点やその他の特に対応が求められる点
今後の進展が望まれる点	教育研究の質の向上のために対応を行うことが望ましい点

## 5. 評価結果

- 評価結果については、実施大綱に従い、大学評価基準の各基準を満たしているかを確認し、すべての基準を満たしている場合に本センターの大学評価基準を満たしていると判断することとしている。
- 2025年度については、受審した10大学すべてが、「本センターの大学評価基準を満たしている」との判断となった。

## 6. 評価関係者名簿

### (1) 認証評価委員会 委員名簿

役職	氏名	主な役職等(2026.3 現在)
委員長	柴田 洋三郎	福岡県立大学長
副委員長	浅田 尚紀	奈良県立大学 名誉教授/兵庫県立大学 名誉教授/広島市立大学 名誉教授
副委員長	松尾 太加志	前 北九州市立大学長 / 北九州市立大学 特任教授
委員	岩田 周	弁護士
委員	岩野 雅子	山口県立大学 副学長
委員	太田 博道	長崎県立大学 名誉教授
委員	奥野 武俊	大阪府立大学 名誉教授
委員	喜久里 要	アセンド・モメンタム合同会社 代表社員 (前 早稲田大学調査役)
委員	栗井 浩史	公認会計士
委員	小林 良江	群馬県立女子大学 名誉教授 / 高崎市 教育長
委員	佐々木 民夫	岩手県立大学 名誉教授
委員	田丸 敏高	前 福山市立大学長
委員	船木 成記	一般社団法人つながりのデザイン 代表理事
委員	松本 佳久	元 出光興産株式会社 代表取締役副社長 / 元 経済同友会教育改革委員会 副委員長
委員	山本 健慈	学校法人大阪観光大学 理事長 / 元 一般社団法人国立大学協会 参与

### (2) 評価委員名簿

	氏名	主な役職等(2026.3 現在)
1	浅田 尚紀	奈良県立大学 名誉教授/兵庫県立大学 名誉教授/広島市立大学 名誉教授
2	飯田 洋市	公立諏訪東京理科大学 教授
3	池原 弘展	敦賀市立看護大学 教授
4	石井 雅博	札幌市立大学 教授
5	石川 真澄	公立鳥取環境大学 教授
6	稲森 正彦	横浜市立大学 教授
7	伊部 亜希	敦賀市立看護大学 教授
8	岩野 雅子	山口県立大学 副学長
9	上杉 恵子	前 城西国際大学 特命教授 / 元 毎日新聞社編集委員
10	上間 久雄	名桜大学 総務企画部企画課 課長
11	内田 勇人	兵庫県立大学 副学長
12	大澤 正俊	横浜市立大学 教授
13	大西 浩文	札幌医科大学 教授
14	大山 雅義	岐阜薬科大学 教授
15	沖 陽子	前 岡山県立大学長
16	神山 博	青森公立大学長
17	川口 徹	青森県立保健大学 教授
18	喜久里 要	アセンド・モメンタム合同会社 代表社員 (前 早稲田大学調査役)
19	上月 正博	山形県立保健医療大学 理事長・学長 / 東北大学 名誉教授
20	郡 健二郎	公立大学法人名古屋市立大学 理事長

21	小林 良江	群馬県立女子大学 名誉教授 / 高崎市 教育長
22	五福 明夫	岡山県立大学長
23	佐藤 純	茨城県立医療大学 教授
24	澤本 和延	名古屋市立大学 教授
25	柴田 洋三郎	福岡県立大学長
26	下瀬川 正幸	群馬県立県民健康科学大学 教授
27	杉浦 勝章	下関市立大学 副学長
28	高橋 哲也	大阪公立大学 副学長
29	高橋 範行	愛知県立大学 教授
30	田中 マキ子	山口県立大学長
31	谷口 央	東京都立大学 副学長
32	田丸 敏高	前 福山市立大学長
33	富田 美加	茨城県立医療大学 教授
34	中村 幸代	横浜市立大学 教授
35	二宮 啓子	神戸市看護大学 学長補佐
36	狭間 直樹	北九州市立大学 教授
37	広瀬 啓雄	公立諏訪東京理科大学 副学長
38	蒔苗 耕司	宮城大学 副学長
39	松浦 賢長	福岡県立大学 教授
40	松尾 太加志	前 北九州市立大学長 / 北九州市立大学 特任教授
41	三澤 哲也	名古屋市立大学 教授
42	村上 明美	神奈川県立保健福祉大学長
43	森野 彰人	京都市立芸術大学 教授
44	山口 乃生子	埼玉県立大学 教授
45	山本 健慈	学校法人大阪観光大学 理事長
46	吉武 博通	学校法人東京家政学院 理事長 / 筑波大学 名誉教授

(3)財務評価子一ム委員名簿

	氏名	主な役職等(2026.3 現在)
1	植草 茂樹	公認会計士
2	栗井 浩史	公認会計士